



大阪+知的障害+地域+おもろい=創造

知の知の知の知

社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会 社会政策研究所情報誌通算 3962号 2017.10.17 発行

SOS遠慮せず、近所の縁を大事に…障害者が災害を生き抜く「8つの知恵」

◆パンフレットに書かれた「8つの知恵」

- 1 水と薬は絶対に必要
- 2 明かりと、暖かになれるもの、携帯トイレを備蓄
- 3 正確な情報を手に入れる
- 4 家具の固定で安全な空間を作る
- 5 遠慮せず周囲に助けを求める
- 6 ご近所と顔見知りの関係を作っておく
- 7 被災地からの広域避難を想定し、普段から離れた場所で宿泊訓練をしておく
- 8 できることから、一つずつ対策を進める

近藤准教授らが今年6月、知的障害者の家族らでつくる育成会の会員430世帯を対象に、当時困ったことなどをアンケートし、140世帯の回答を基に、「手をつなごう 熊本地震から得られた8つの知恵」としてまとめた。

「じょうずにSOS 親も子も」と題した知恵では、被災地では障害を持つ子どもより親の方が先に倒れたケースが多かったことを紹介。周囲からの「何かお困りですか？」という問いには口を閉ざすのではなく、「自分が潰れてしまう前に手をさしのべてもらうことが、子どものためになる一歩」とした。

「ご近所の『近助』はチカラになる」では、地震直後、行政に連絡してもなかなか十分な支援が得られなかったという声に対し、「公助」には限界があると指摘。「普段、自宅と施設が生活の全てになっていると、近所の良さが見えない。地域の催しに顔を出そう」と訴える。

パンフは育成会の会員に配布を予定し、ホームページでも公開。全国組織の育成会連合会を通じて各地での活用も呼びかける。

育成会副会長の西恵美さん（58）も本震2日後に、障害を持つ長女（31）を施設から自宅に引き取ったが、食べ物の確保などに苦労した。西さんは「当事者になって初めて知った課題があった」と振り返る。

近藤准教授は「災害弱者である障害者や家族は、健常者以上に多くの問題が表面化するため、災害に備える重要性はより高い。熊本から得られた教訓を活用してほしい」と話している。

ハンドルやアクセルなし...AI搭載の電気自動車

読売新聞 2017年10月16日

トヨタ自動車は16日、人の感情を理解する人工知能（AI）を搭載した電気自動車（EV）の試作車3車種を、27日開幕の東京モーターショーに出展すると発表した。

今年1月に公開した「コンセプト愛i（アイ）」のシリーズとして、2人乗りの「RID

E (ライド)」と、1人用で立ち乗りタイプの「WALK (ウォーク)」を世界初公開する。米国の家電見本市「CES」で公開済みの4人乗りEVも展示する。

ライドは、車いすでの乗降を容易にし、障害者や高齢者などにも使いやすくした。ハンドルやアクセルがなく、運転席にある2本のスティックで操作する。

ウォークは立ち乗り型の三輪車。小回りが利き、観光地での利用などを想定する。

トヨタの試作EV「コンセプト愛i (アイ) ライド」。ジョイスティックで操作し、車いすでの乗降も容易だ



レンタルから蹴り出す一歩 「義足の図書館」オープン 朝日新聞 2017年10月16日

競技用義足を気軽に試着できるレンタル店「義足の図書館」が15日、東京・豊洲のラ



カーボン製で軽い競技用義足は1本あたり約20万～60万円で、

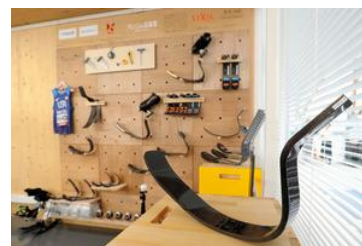
歩行用の義足よりも高価だが、利用者は1回500円で複数の種類で試走もできる。

競技用義足をレンタルして試走する齋藤暖太くん。奥はサイボーグ社の遠藤謙代表=15日、東京都江東区、遠藤啓生撮影

義足開発ベンチャー「Xiborg (サイボーグ)」の遠藤謙代表らが購入資金をクラウドファンディングで募り、子ども用から大人用まで24本の競技用義足やひざ継手(つぎて)をそろえた。日本で初めてのサービスという。

この日の体験会に参加した小学4年生の齋藤暖太(はると)くん(10)は「地面を蹴る感触が楽しかった」と振り返った。

インターネットでの事前予約が必要。試着料の他に施設利用料がかかる。(遠藤啓生)



大阪)居場所失う非行少年どう支える 来月4日シンポ 朝日新聞 2017年10月17日

親がいないなどの事情で児童養護施設で育った少年が非行を犯すと、多くの場合施設の退所を迫られ、その後の居場所を失う。そんな問題を考えるシンポジウムが11月4日、大阪市中央区北浜東のエル・おおさかである。

東大阪市のNPO法人チェンジングライフ(野田詠氏<えいじ>理事長)が主催。午前10時半から、自身も元非行少年で、少年たちが再び非行に走るのを防ぐ活動に取り組む再非行防止サポートセンター愛知理事長の高坂朝人(たかさかあさと)さんが基調講演する。

午後1時5分からパネル討論があり、児童福祉、少年司法、社会福祉などの専門家7人

が、支援のあり方について意見交換する。

資料代1千円。先着216人まで。氏名と連絡先を明記し、メール（tumm85734@letto.eonet.ne.jp）かファクス（072・984・8471）で申し込む。問い合わせは野田さん（080・3782・8778）へ。（加戸靖史）

捨てられる食品、必要な人へ フードバンク福岡 朝日新聞 2017年10月16日
賞味期限別に並べられた、フードバンク福岡の倉庫=福岡市南区鶴田4丁目



品質には問題ないものの、賞味期限が近いといった理由で捨てられる食品を企業から譲り受け、必要とする人に提供する「フードバンク」。福岡市のNPO法人「フードバンク福岡」が9月、福岡市南区に事務



所兼倉庫を開設した。

建物は2階建てで、1階の約30平方メートルが倉庫。品質保持のため、空調で約20度に保たれ、賞味期限ごとにレトルトカレーや飲料、缶詰、菓子などが並べられている。冷凍ストッカーも2台置かれている。

フードバンク福岡は昨年4月に活動を始め、今年7月にNPO法人格を取得した。昨年度は28社から約13トンの食品が集まり、市内の福祉施設やこども食堂の運営団体などに提供したという。今年8月末現在、食品提供企業は42社、支援先は45の団体・個人にのぼる。岩崎幹明事務局長（60）は「食品管理に詳しい人など、人材も集まり、環境が整った。協力企業の輪を広げ、よりよい流れを作りたい」と話す。

農林水産省の推計によると、まだ食べられるのに捨てられる食品は、日本では621万トン（2014年度）。世界の食糧援助量の約2倍にあたるという。

問い合わせはフードバンク福岡（092・710・3205）。（山下知子）



警視庁、JK ビジネス初摘発 都条例違反容疑で経営者逮捕
共同通信 2017年10月16日

JK ビジネスの店が集まる東京・秋葉原で客引きをする制服姿の少女=2016年

女子高生らによる接客を売りにしたJKビジネス店で18歳未満の少女を働かせたとして、警視庁少年育成課は16日までに、JKビジネスを規制する東京都条例違反の疑いで、経営者の田中豊容疑者（27）=住所不定=を逮捕した。条例はJKビジネスの規制に特化する内容で、7月から全国に先駆けて施行。少年育成課によると摘発は初めて。

少年育成課によると、田中容疑者は営業所を設けない無店舗型の店「池袋 inWALK」を経営。東京・池袋で男性客に少女と一緒に散歩するなどのサービスを提供していた。「お散歩目的で少女を派遣していたことに間違いありません」と容疑を認めている。

車いす対応公衆トイレ すべてのオストメイト 神奈川・湘南台駅 毎日新聞 2017年10月16日
新開発された高さの調節のできるオストメイト用トイレ=神奈川県藤沢市の湘南台駅で

病気や障害などが原因で人工肛門や人工ぼうこうを付けている「オストメイト」で、かつ車いすを利用する人のためのトイレが開発された。一般的なオストメイト用のトイレは立って利用する想定で設計され、車いす利用者には使いにくい。神奈川県藤沢市の湘南台駅に設置され、子どもから背の高い人までジャストサイズで使える。公共施設への設置は初めてとみられる。



連載「4割の扉」に優秀賞 日本医学ジャーナリスト協会賞

秋田魁新報 2017年10月16日

日本医学ジャーナリスト協会（水巻中正会長、東京）は16日、第6回協会賞に本紙の連載企画「4割の扉 超高齢秋田を歩く」など7件（大賞3件、優秀賞3件、特別賞1件）を選んだと発表した。4割の扉は優秀賞で、本紙の協会賞受賞は初めて。30日に東京・内幸町の日本プレスセンタービルで授賞式が行われる。

4割の扉は、県人口に占める高齢者の割合が4割に近づく現状をテーマにした連載企画。心身の衰えや不安に直面しながらも日々を懸命に生きる高齢者の姿を追い、「長生きできて幸せ」と誰もが感じられる社会をつくるための提言をまとめた。「高齢者の生活実態をリアルに描き、老後の暮らしを具体的にイメージできる材料を読者に提供したことが、温かい紙面づくりにつながった」と評価された。

取材に当たったのは社会地域報道部の小松嘉和部長代理、松川敦志編集委員、喜田良直本荘支局長、斉藤賢太郎鹿角支局長と、元文化部記者の土田絵美子さん（3月退社）。

大賞には南日本新聞（鹿児島県）の連載企画「精神障害とともに」などが選ばれた。

同協会は医療・福祉分野の関係者でつくるNPO法人で、質の高い医学・医療ジャーナリズムが日本に根付くことを願って2012年に協会賞を創設。本年度の協会賞には22件の応募があった。

<フジテレビ>「視聴者不快に」と謝罪文 LGBT表現で

河北新報 2017年10月16日

フジテレビは16日、9月に放送したバラエティー番組「とんねるずのみなさんのおかげでした 30周年記念SP」で、性的少数者（LGBT）をあざ笑っていると誤解されかねない表現をしたとして、番組公式サイトに「たくさん視聴者の皆さまがご不快になったことに関し、深くおわびします」とする謝罪文を掲載した。

番組は9月28日に放送。タレント石橋貴明さんが約30年前のキャラクター「保毛尾田保毛男」を演じ、他の出演者から「ホモでしょ」と尋ねられる場面などがあった。

フジテレビは謝罪文で「私どもの認識が極めて不十分だった」などとしている。

広がる「CSV経営」、社会と“共生” 積水ハウスやキリン、地域貢献に注力

Sankeibiz 2017年10月16日

企業に「CSV経営」が広がっている。米ハーバード大のポーター教授らが提唱したもので、英語で「クリエイティング・シェアード・バリュー」と言い、訳すと「(企業が社会

と) 共有できる価値の創造」になる。企業が本業を通じて社会的課題を解決し、社会になくなくてはならない存在になるように目指すことだ。どんな取り組みだろうか。

2016年4月に完成したグループホーム「のぎく」。障害者に自分の家と感じてもらえるよう外観は普通の住宅になっている=千葉県松戸市



◆障害者の住まい造り

10月上旬、千葉県松戸市にある知的障害者が暮らすグループホーム「のぎく」を訪ねた。

重度の知的障害がある男性9人が生活している「のぎく」は、2016年4月の完成だ。外観は普通の家そのもので、住宅街に溶け込んでいた。



ホームを運営する社会福祉法人の米良康史さんは「重度の人が、他の人と同じように地域に出て生活できる家を造りたかった」「建物は施設っぽくしたくなかった。(障害者に) 自分の家だと感じてもらえるよう普通の外観にした」と話す。

福祉法人には施設を造る場所などの情報が少ない。そこで、積水ハウスが土地所有者を紹介。所有者は有効利用を目的にグループホームを建設し、福祉法人が一括借り上げする仕組み。

建物内部を見学した。廊下幅は1.8メートルと通常の2倍。車いすも通れ、壁の角は丸く、けがを防止する工夫があった。

9人は8畳弱の個室に別々に住む。隣室の音を遮断するため、部屋の間にクローゼットを配置、壁も厚くした。障害者が暮らしやすいように福祉法人と積水ハウスが知恵を出し合って建築した。

積水ハウスは1975年から障害者の住まい造りに取り組んでいる。

積水ハウスの広瀬雄樹CSR室長は「住宅という商品は社会的課題と関連性が強い。少子化問題では、家で子供の安全をどう守るか。二酸化炭素(CO2)排出削減を住宅でどう実現するか。希薄になっている地域社会の再構築は…。そういう観点からCSVに取り組んできた。会社の業績アップにもつながっている」と強調する。

同社は9月下旬、11年連続で子供の安全確保への取り組みを評価する「キッズデザイン賞」を受賞した。

13年に日本企業で初めて「CSV本部」を設置したのがキリンだ。

同社はCSVの重点課題として「地域社会への貢献」「人々の健康への貢献」「環境保全」を掲げている。

地域貢献では、地域の人々が誇りに思い一体感を高める商品提供を理念にしている。具体的には、47都道府県ごとに、その地域でしか買えないビール「一番搾り」を開発した。東京電力福島第1原発事故の風評被害に苦しむ福島県支援として、同県産の梨を原料にした「氷結和梨」と、県産が主原料の「氷結もも」も製造した。

林田昌也CSV戦略部長は「福島は果物王国なのに買ってもらえないでいた。私たちの商品を通じて風評被害を拭い去りたかった」と話す。

岩手県遠野市は、ビールの原料であるホップの産地だ。キリンは50年以上、遠野から仕入れてきた。だが最近、後継者難からホップ生産は最盛期の4分の1に減少した。キリンは、就農する若者育成を支援し、ホップ産地に新規就農者が生まれたという。遠野は「ビールの里」を目指し、収穫祭や収穫体験ツアーなどを催して地元を盛り上げている。

キリンは、健康ではノンアルコールや低カロリーの飲料や食品を開発。環境では、水源池の保全活動、容器包装の軽量化を図っている。

◆ “三方良し” の戦略

林田部長は「商品が売れて会社の利益になるし、当社への好感度もアップする。環境に関するネガティブなイメージも消えるなど会社へのメリットは大きい」と話す。

ロート製菓や味の素、イオンなどもCSV活動に力を入れている。

慶応大の玉村雅敏教授は「CSVは、昔でいうところの“三方良し”の経営戦略だ。企業にも、消費者にも、社会にもいい。世の中の困りごとに対して、経済と社会の両面で価値を創り出し、それが企業の持続性を高めることにつながる」と指摘する。

【用語解説】CSV経営

これまで社会貢献というと、企業の社会的責任（CSR）を推進する活動が一般的だった。例えば、銀行員による足腰の不自由な人の病院送迎や事業所周辺の掃除など本業と関係ない慈善的な行為が多かった。それに対しCSVは、企業が持っている技術や商品、サービスで社会が抱える少子高齢化や地球温暖化問題、障害者支援などの解決を目指す取り組みだ。本業であるため、取り組みに対する社内の理解が得やすいというメリットがある。

高齢者がつまずきにくいケアシューズを開発した靴メーカー、地域の障害者雇用に務める企業、人材不足に対応し開けやすい段ボールの開発など。CSVに力を入れている企業は社会から評価され、収益上昇にもつながる。企業の生き残り戦略の一つでもある。

徘徊、妄想などの周辺症状を予防 最近の認知症治療のアプローチ

山陽新聞 2017年10月16日

「最近の認知症治療のアプローチ」について、慈圭病院（岡山市）の石津秀樹副院長に寄稿してもらった。

慈圭病院は2012年3月に岡山県認知症疾患医療センターに指定され、主に県の南東部、備前地区の認知症相談や治療に当たっています。岡山市内にはほかに二つの認知症疾患医療センター（岡山大学病院、岡山赤十字病院）があり、認知症の初期診断に重要な役割を果たしています。中でも頭蓋内に血液がたまる慢性硬膜下血腫や、髄液の流れが滞る特発性正常圧水頭症などは、早期に発見すれば治療可能な認知症です。糖尿病や肝硬変による意識障害が認知症と間違われることもあります。

認知症には中核症状と周辺症状があります。中核症状（もの忘れなど）の進行を止めることはできませんが、住み慣れた環境で生活するためには、周辺症状（不穏や興奮、徘徊（はいかい）など）を生じさせない工夫をすることが大切です。慈圭病院の認知症疾患医療センターの主な役割は、この周辺症状を治療することです。家庭や施設での介護に影響する周辺症状の悪化時には入院治療を行います。

Aさんは90歳近くまで自宅で単身生活を送っていました。高齢になっても車を運転し、買い物やプールに行くなど活発な人でした。徐々にももの忘れが進んで足腰も弱り、栄養失調になっていきました。眠れないので、かかりつけ医から睡眠薬をもらっていましたが、飲んだことを忘れて薬を重ねて飲むこともあったようです。興奮して警察や近隣を巻き込んだの混乱状態と、興奮・拒絶の強い状態で入院になりました。

入院後は睡眠薬を中止して栄養を取り、生活リズムが安定すると、われを取り戻すように周辺症状は回復しました。診断は脳梗塞を伴う軽度のアルツハイマー型認知症でした。他人を頼らない生活をしてきたため、ヘルパーや他人が自宅へ入ることを嫌いましたが、

認知症の中核症状と周辺症状



病棟スタッフとともに入院先から自宅へ通い、周囲の心配を拭い去り、帰宅願望をかなえることができました。

認知症専門病棟は 10 人前後のユニットに分かれ、家族や職員も交えて和やかな雰囲気です。



嫉妬妄想で興奮し、暴力の出した B さんも入院となりましたが、環境が変わると落ち着き、穏やかに夫に接することができるようになりました。現在は自宅からデイサービスへ通っています。物盗（と）られ妄想や嫉妬妄想は認知症によく見られる症状で、いわゆる勘違いから起こります。元気な夫に対して、役に立たない自分を感じることで嫉妬妄想

に変わりやすいと言われていました。幻覚やうつ症状、せん妄状態（寝ぼけたような状態になる意識障害）などさまざまな周辺症状がありますが、それぞれに原因があり、心理的な要因を理解しておくことで周辺症状の発症を予防できます。

当院では 15 年 2 月の東館開設を機に、二つの病棟（48 床×2）を認知症専門病棟として運用を開始しました。全病室のうち 80%が個室（トイレ付き）になりました。

超高齢化社会を目前にして、国は「認知症になっても自分らしく地域で暮らすことのできる社会」を実現させようと、さまざまな対策を進めています。国民みんなが認知症サポーターになり、認知症を受け入れる地域社会ができれば、入院に頼らない生活支援が広がり、いつしか認知症病棟が不要になる時がやって来るのではないかと期待しています。それまでは、認知症病棟が介護困難となった時の最後の砦（とりで）としての役割を担っていくことになるでしょう。

慈圭病院（086—262—1191）

いしづ・ひでき 山口県立下関西高校、岡山大学医学部卒。岡山赤十字病院、岡山大学病院勤務を経て慈圭病院研究部長。2014 年 4 月から副院長。日本精神神経学会（専門医、指導医）、日本老年精神医学会（専門医、指導医）、日本認知症学会（専門医、指導医、評議委員）など。

移住・人材確保の新組織 高知県、官民で立ち上げ 日本経済新聞 2017 年 10 月 17 日

高知県は 17 日、官民でつくる新組織「高知県移住促進・人材確保センター」を高知市のこうち勤労センター内に開所する。県内の就業情報を網羅したデータベースを整備・活用し、専門スタッフによる細かな移住プランの提案などを通じて移住増加や担い手の確保につなげる。

県と全 34 市町村、1 次産業や商工団体など 43 団体が参加し 7 月に一般社団法人を設立、開所準備を進めてきた。同様の法人組織は全国初という。職員数は 21 人でスタートし、順次増やす。県移住促進課も同じフロアに移し、連携する。

移住相談を受けつける「移住・交流コンシェルジュ」や求人情報の提供を担当する「県事業承継・人材確保センター」などの機能を一元化した。高知市と東京都に常設の相談窓口を設置するほか、大阪でも定期的な出張相談をする。

1 次産業や商工、福祉など各団体と連携して就業案件を掘り起こし、インターネット上の「高知求人ネット」を通じて情報発信する。各種イベントや体験ツアーなども充実することで、移住や就業につなげる。

高知県は 2019 年度に移住者数を年間 1000 組に増やす目標を掲げている。県移住促進課は「ノウハウの蓄積と市町村相談員も含めた支援スタッフの育成を進めたい」としている。

24時間テレビ寄付金 6億9915万円 日テレニュース 2017年10月17日

今年の『24時間テレビ40「愛は地球を救う」』に寄せられた寄付金の総額は、6億9915万3512円でした。

皆さまからお預かりした寄付金は、経費を一切差し引くことなく、全額、福祉・環境・災害復興などの支援事業に活用させていただきます。

なお、40年間の寄付金の累計額は、372億5395万5817円となりました。

駐車中に窓割られ個人情報書類盗難 長岡の福祉施設 産経新聞 2017年10月17日

長岡市深沢の福祉施設「高齢者総合ケアセンターこぶし園」は16日、職員が訪問サービスの際に同市干場の道路上に止めた車の中から、同園の利用者や職員の個人情報に関する書類が入っていた業務用のかばん1つが13日夕に盗まれたと発表した。情報の悪用による被害はないという。同園によると、駐車してから約25分後に職員が戻ると助手席側のドアのガラスが割られ、かばんが無くなっていた。中にあったのは路上駐車の手続関係の書類で、利用者33人の家族らの名前と住所が記載されていた。職員44人分の運転免許証の写しも入っていた。既に長岡署に盗難届を出しており、同園は「ご迷惑をおかけして誠に遺憾。リスクマネジメントの徹底を図る」としている。

<金口木舌>マスさんの「チムグリサン」 琉球新報 2017年10月17日

今月初め、那覇市内で知人が交通事故に巻き込まれそうになった。飲食店を未明に閉め、交差点を歩いて渡ろうと信号待ちだった。その歩道に乘用车が乗り上げた▼道路から離れていたのが幸いした。電柱にぶつかった車の運転手は若い女性。大きなけがはなかったようだ。茫然(ぼうぜん)自失の中、居眠りだったと言い「昼も夜もずっと働いている」と釈明したそうだ▼長年、酔客相手に商売してきた知人があながちうそではないと思ったという。女性はそれ以上、多くを語らなかったが、子育てか介護もしているのだろうとくんだ。「まだこんな人たちがたくさんいる」とふびんに思った▼沖縄女性の救済に心血を注いだ人が沖縄市にいた。戦後すぐのコザの街で母子家庭の保護に奔走した島マスさんだ。児童保護への尽力で知られるが、女性の自立のためにも尽くした▼ミシンや編み機を購入し、手に職を付けさせる取り組みや、学びを重視した救護施設のコザ女子ホームを設立した。のちに「福祉の母」と呼ばれる。その福祉哲学を学ぶ、島マス記念塾が琉球大の公開講座として始まる▼沖縄市社協が始め、2015年度まで続いた塾が基になっている。来年以降は学生が受講できる講義にしたい考え。マスさんが大切にしてきた「チムグリサン(心が痛む)」という沖縄の心根が次世代へと引き継がれていく。

「出生前診断は必要？」 障害者と医師が公開座談会 共同通信 2017年10月17日

先天性の神経難病による障害当事者の団体「神経筋疾患ネットワーク」は21日、東京都新宿区の戸山サンライズで、「出生前診断って本当に必要なの？」というテーマでの公開座談会を開く。日本産科婦人科学会(日産婦)の倫理委員がパネリストとして参加し、ネットワークのメンバーらと意見交換する。出生前診断の中でも近年、早い時期に妊婦の血液から胎児の染色体異常を高い精度で調べる「新出生前診断」が議論を呼んでいる。参加費は無料だが、事前申し込みが必要。問い合わせはネットワークの関東事務局(自立生活センターくればす内)、電話048(840)0318。



月刊情報誌「太陽の子」、隔月本人新聞「青空新聞」、社内誌「つなぐちゃんベクトル」、ネット情報「たまにブログ」も
大阪市天王寺区生玉前町5-33 社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会 社会政策研究所発行